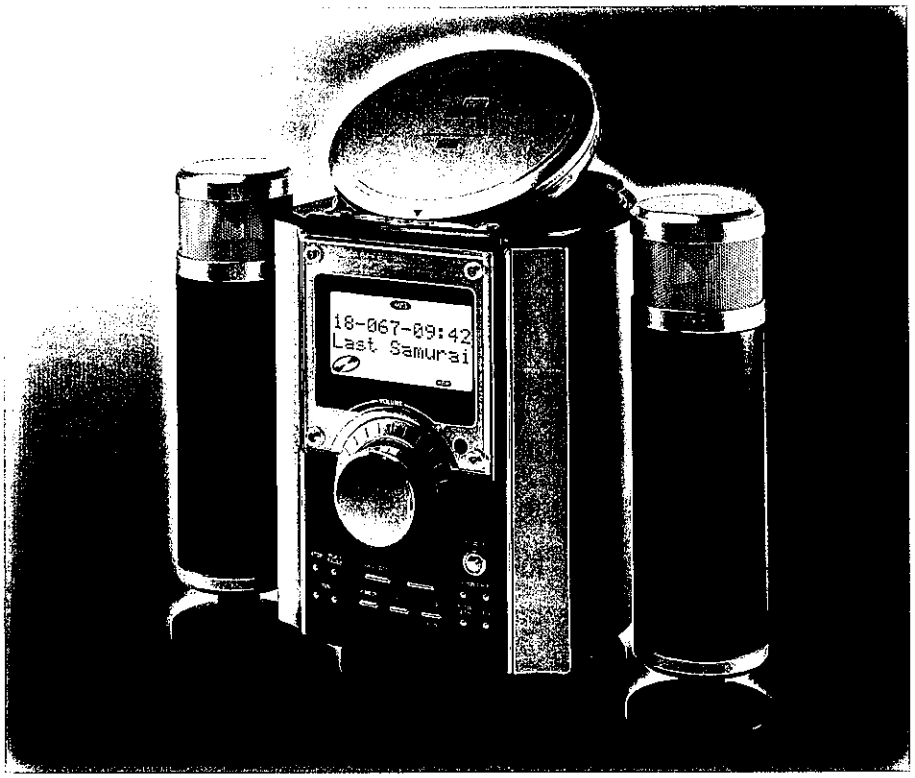
Bearmax

MODEL NO.NE-398

# Music Tower CD/MP3/WMA

## 取扱説明書




○このたびはBEARMAXミニコンポシステム「Model: NE-398」をお買い上げいただきありがとうございました。

○本品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は保証書と共に大切に保存してください。

○保証書には、必ずお買い上げ店、お買い上げ日等の記入を確かめてから販売店からお受け取りください。

○記入がない場合は保証の対象にならない場合がありますので充分ご注意下さい。

株式会社　クマザキエイム

# もくじ


はじめに

・安全上のご注意 …… 3，4

・各部の名称 …… 5，6

接　続

・スピーカーの接続 …… 7

・ポータブルCDの接続 …… 7

・アンテナの接続 …… 7

お使いになる前に

・時計を合わせる …… 8

・年を合わせる …… 8

・月日を合わせる …… 8

・音質を調整する …… 8

CD/MP3/WMAを聞く（本体）

・CDの取扱について …… 9

・CD/MP3/WMAを再生する …… 9

・CD/MP3/WMAの一時停止／聞き直し …… 9

・CD/MP3/WMAのスキップ／サーチ機能 …… 9

・CDリピート機能 …… 10

・CDイントロ機能 …… 10

・CDランダム機能 …… 10

・MP3/WMAリピート機能 …… 10

・MP3/WMAイントロ機能 …… 10

・MP3/WMAランダム機能 …… 11

・プログラム機能 …… 11

・AUX INPUT　外部入力端子 …… 11

ラジオを聞く

・はじめに …… 12

・周波数を記憶させる …… 12

おやすみタイマー …… 12

アラーム（目覚まし）機能 …… 13

CD/MP3/WMAを聞く（ポータブルＣＤ）

・各部の名称 …… 14

・接続の方法 …… 15

・電源について …… 15

・CD/MP3/WMAを再生する …… 16

・リピート機能 …… 16

・イントロ機能 …… 16

・ランダム機能 …… 16

・プログラム機能 …… 16

おもな仕様 …… 17

商品セット内容 …… 17

故障かな？と思ったら …… 18

保証書 …… 20

# 安全上のご注意　―はじめにお読みください―

**この商品を正しくお使いいただき、あなた様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために本取扱説明書に記載されている注意事項を必ず守って下さい。**

絵表示について

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例

△記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

## 〈ポータブルＣＤの電源について〉

充電ができるのは充電電池使用時のみです。
アルカリ／マンガン乾電池を誤って充電してしまうと液漏れなどの危険があります。

**注意：アルカリ／マンガン乾電池は充電してはいけません！**

## ⚠ 警　告

◆本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

◆本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないで下さい。

◆本機の開口部や小さな穴に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆電源コードを傷つけたり、破損した状態で使用しないで下さい。又、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

◆電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）、お買い求めの販売店に交換をご依頼下さい。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機を改造しないで下さい。火災、感電の原因となります。

◆本機の裏蓋、キャビネット、カバーは外さないで下さい。感電の原因となります。

分解禁止

◆万一、煙が出たり、異物や水などが本機の内部に入った場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡下さい。

プラグをコンセントから抜くこと

# 安全上のご注意（つづき）—はじめにお読みください—

◆雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
落雷すると火災、感電の原因となります。

◆濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。

## ⚠注　意

◆湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないで下さい。火災、感電の原因となることがあります。

◆本機に乗らないで下さい。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意下さい。倒れたり、こわれりしてけがの原因となることがあります。

◆本機の上に重い物を置かないで下さい。バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因となることがあります。

◆挿入口など穴のある部分に手などを入れないようにご注意下さい。
けがの原因となることがあります。

◆差込プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないで下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがありますので、必ず電源プラグを持って抜いて下さい。

◆直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないで下さい。熱により本体ケースが変形し、火災、感電の原因になることがあります。

◆海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害にご注意下さい。

◆乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないで下さい。
破裂したりする危険があります。

◆お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行って下さい。

◆旅行などで長期間、本機をご使用にならない場合は安全のため、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて下さい。

◆本機を持ち運ぶときなどに、強い衝撃や振動を与えないで下さい。故障の原因となることがあります。

◆レンズに直接手を触れたり、金属などの異物を入れないで下さい。
レンズへ必要以上に顔や目を近づけないで下さい。特に電源が入っているときは、絶対にしないで下さい。

＊結露に注意しましょう！

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」と呼びます。
本機を
- ●寒い所から暖かい所へ移動させたとき
- ●暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき
- ●湿気の多い所で使うとき
- ●エアコンのそばなど、直接冷風・温風の当たる場所で使うとき

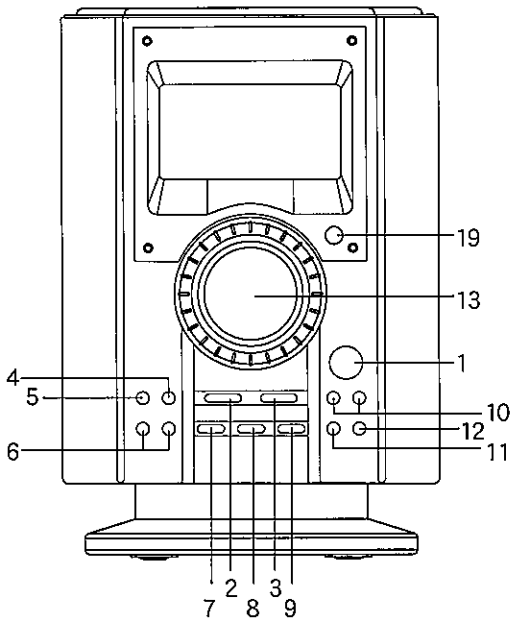
など、内部で「結露」が起こり、装置をいためてしまいますので、ご注意下さい。

＊国外では使えません！

本機は日本国内用に設計されており、国外の電源では使用できません。

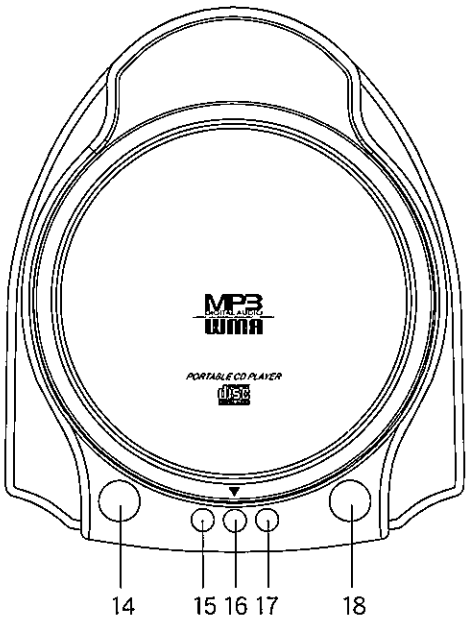
# 各部の名称

## 本体全面




1. 主電源ボタン(POWER)
2. ラジオ /AM/FM切り替えボタン(RADIO/BAND)
3. 外部入力切替ボタン(AUX)
4. 再生 / 一時停止ボタン(PLAY/PAUSE)
5. 停止ボタン(STOP)
6. ラジオチューニング /CD スキップボタン(TUN)
7. CD 再生設定モードボタン(P-MODE)
8. 設定モードボタン(JOG)
9. ラジオ設定 /CD プログラムボタン(MEMORY/PGM)
10. MP3/WMA/ ラジオ選択ボタン( − DIR/CH + )
11. ラジオ局自動検索 / 自動記憶ボタン(AUTO/SEEK)
12. 音質設定ボタン(EQ)
13. ボリュームコントローラー(VOLUME)

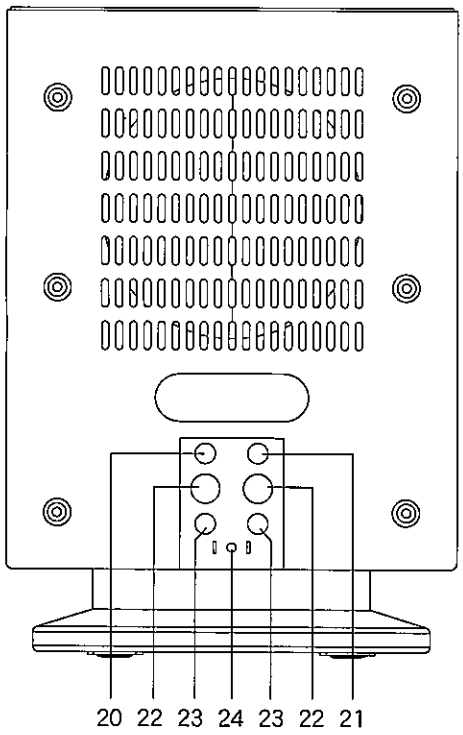
## 本体上部




14. スヌーズ / バックライト ON ボタン(SNOOZE/LIGHT)
15. スリープボタン(SLEEP)
16. アラーム ON/OFF ボタン(ALARM ON/OFF)
17. 時刻表示ボタン(DISPLAY)
18. CD ドアオープンボタン(OPEN)
19. リモートセンサー

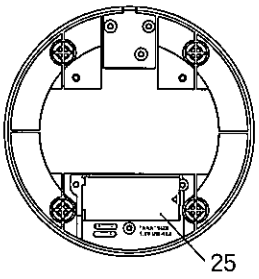
# 各部の名称

## 本体背面

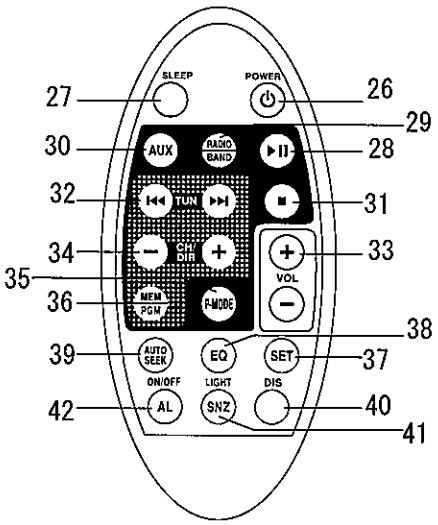



20. ヘッドフォンジャック(PHONES)
21. 出力端子ジャック(LINE OUT)
22. 音声入力ジャック(AUX)
23. スピーカージャック(SPEAKER)
24. FMアンテナジャック(EXTERNAL FM ANT.)
25. バックアップバッテリー（単４電池×２）
※電池は別売りです

### 本体底面




## リモコン

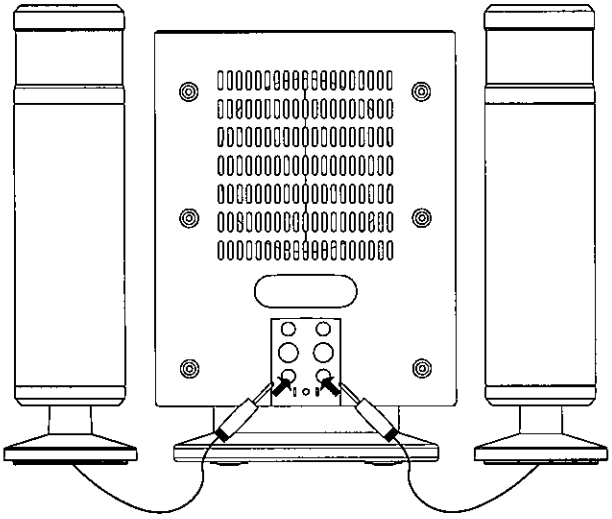



26. 主電源ボタン(POWER)
27. スリープボタン(SLEEP)
28. CD再生／一時停止ボタン
29. ラジオ・AM/FM切り替えボタン(RADIO/BAND)
30. 外部入力切替ボタン(AUX)
31. CD停止ボタン
32. ラジオチューニング/CD早送り・巻戻しボタン
33. ボリューム調整ボタン(VOL)
34. MP3/WMA/ラジオ選択ボタン(CH/DIR)
35. CD再生設定モードボタン（P－MODE)
36. ラジオ設定/CDプログラムボタン（MEM/PGM)
37. 設定モードボタン（SET)
38. 音質設定ボタン（EQ)
39. ラジオ局自動検索/自動記憶ボタン（AUTO/SEEK)
40. 時刻表示ボタン（DIS)
41. スヌーズ/バックライトONボタン（SNZ)
42. アラームON/OFFボタン（AL)

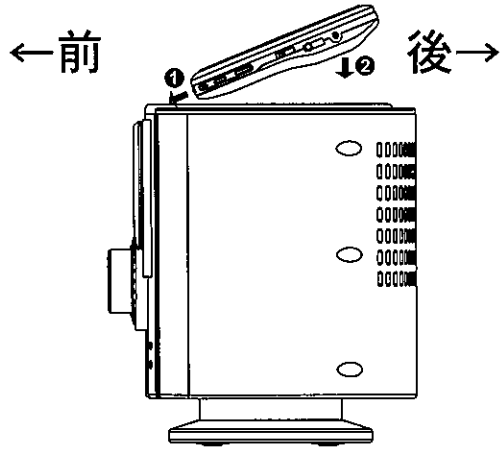
# 接　続　―各接続が終わるまで電源は入れないでください―

## スピーカーの接続

スピーカープラグを本体後ろのスピーカージャックへしっかりと接続します。
■スピーカーに左右はありません。



## ポータブルＣＤの接続




ポータブルCDをセットするときは左図のように

1：前方を合わせた後、
2：本体を静かに設置してください。

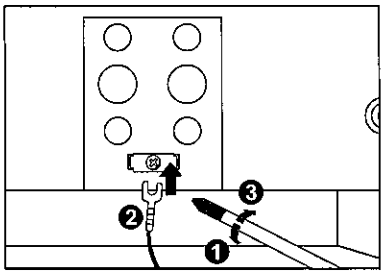
※ポータブルCDの前・後方を確認の上、本体にセットしてください。
※イヤホンジャックをはずしてからセットしてください。

ポータブルCDをはずすときは

1：後方を上に持ち上げ、
2：取りはずします。

## アンテナの接続（ＦＭアンテナ）

ドライバーなどを使って、下図のように本体後ろのアンテナジャックに取り付けます。




FMアンテナを調節しないとFMラジオ放送が良好に受信できません。必ずアンテナを調節して下さい。
雑音が発生するのを避けるため電源コードやスピーカーなどからアンテナ線を離して設置して下さい。

# お使いになる前に

## 時計を合わせる　※スタンバイ(電源OFF)状態で操作します。

1．本体の設定モードボタン（JOG）ボタンを4回押します。→ SET TIMEと表示され、時刻が点滅します。
2．ボリュームコントローラーで時刻を設定します。
3．10回点滅後（10秒後）時刻が確定されます。

## 年を合わせる　※スタンバイ(電源OFF)状態で操作します。

1. 本体の設定モードボタン（JOG）ボタンを5回押します。→ SET YEARと表示され、西暦が点滅します。
2. ボリュームコントローラーで西暦を設定します。
3. 10回点滅後（10秒後）西暦が確定されます。

## 月/日を合わせる　※スタンバイ(電源OFF)状態で操作します。

1. 本体の設定モードボタン（JOG）ボタンを6回押します。→ SET DATEと表示され、月日が点滅します。
2. ボリュームコントローラーで月日を設定します。
3. 10回点滅後（10秒後）月日が確定されます。

## 音質を調整する　※ラジオ/ＣＤモード(電源ON)状態で操作します。

NE-398は音質を選ぶことができます。お好みにより設定してください。

EQボタンを押すと下記のように音質が切り替わります。

ROCK ロック → CLASSIC クラシック → POP ポップ → JAZZ ジャズ → 無表示 ノーマル →

さらに低音・高音を調節したい場合。
※音質を表示無（ノーマル）にセットしてから操作してください。

1. 本体のJOGボタンを押します。→「SET BASS」の表示がでます。
2. ボリュームコントローラーで低音の調節が出来ます。
3. もう一度JOGボタンを押します。→「SET TREBLE」の表示がでます。
4. ボリュームコントローラーで高音の調整が出来ます。
5. さらにJOGボタンを押すと、元の画面に戻ります。

# CD/MP3/WMAを聞く（本体）

再生中の本体ディスプレイはCD/MP3/WMAの曲番もしくはプログラムを表示しています。
（どの音質モードでも同じに表示されます。）
停止中はすべての曲番と総時間の表示がされています。
（本体にCDポータブルがセットされていないときは、７ページの方法でCDポータブルをセットしてください。）

## ＣＤの取扱について

〈ご注意〉
・CD-R/RWでご利用の場合、書き込みの状況によって正確に再生されない場合があります。
・CDはJIS規格に合ったCDをお使いください。ハート型などの形をしたシェイプCDは絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

〈参考 / WMAとは〉
マイクロソフトが提唱している高圧縮方式。ビットレートが低い割には高音質を出力出来るため音楽形式でよく使われている。他の方式としてMP3等がある。

## CD/MP3/WMAを再生する

CDの印刷面を上、メモリー面を下にしてセットしてください。

1. 主電源ボタンを押します。
2. オープンボタンを押すとCDドアが開きます。
3. CD/MP3/WMAをセットして下さい。※CDの裏表を間違わないように入れてください。
4. CDドアの▼印を押して静かにCDドアを閉めます。
5. 再生/一時停止ボタンを押すとCD/MP3/WMAを再生します。
6. ボリュームコントローラーで音量を調節してください。

※画面表示にはセットしたディスクの種類CD/MP3/WMA が表示されます。

## CD/MP3/WMAの一時停止/聞き直し

1. CD再生時、再生／一時停止ボタンを押すとCDが一時停止します。この時、ディスプレイ画面のカウンターが点滅します。演奏を再開させたい場合は再生／一時停止ボタンを再び押して下さい。
2. はじめから演奏させるときは停止ボタンを押して再び再生／一時停止ボタンを押してください。

## CD/MP3/WMAのスキップ/サーチ機能

1. CDスキップボタン（TUN）を押すと次の曲／前の曲（トラック）に早送り／巻戻します。
2. CDスキップボタン（TUN）を長押しすると演奏中の曲の早送り／巻戻しができます。

# CD/MP3/WMAを聞く（本体）

## ＣＤリピート機能　－繰り返し演奏可能です－

１曲を繰り返す

1. 演奏中にP-MODEボタンを1回押してください。
2. 〈 1 〉が表示されると演奏中の曲が繰り返し演奏されます。

全曲を繰り返す

1. P-MODEボタンを2回押すと 〈ALL〉 が表示され、CDの全曲が繰り返し演奏されます。

■CD停止ボタンを押すと、リピート機能が解除されます。

## ＣＤイントロ機能　－各曲最初の10秒間のみを演奏します－

1. 演奏停止時にP-MODEボタンを3回押してください。
2. INTROが表示され、再生／一時停止ボタンを押すと各曲最初の10秒間のみを演奏します。

注）演奏中にP-MODEボタンを3回押すと、次の曲からイントロ機能が作動します。
（その際、INTOROの文字が点滅しています。）

3. CD停止ボタンを押すと、イントロ機能が解除されます。

## ＣＤランダム機能　－任意の順番で演奏します－

1. 演奏停止時にP-MODEボタンを4回押してください。
2. 画面にSHUFが表示され、再生／一時停止ボタンを押すと任意の順番で演奏されます。

注）演奏中にP-MODEボタンを4回押すと、次の曲からランダム機能が作動します。
（その際、SHUFの文字は点滅しています。）

3. CD停止ボタンを押すと、ランダム機能が解除されます。

## MP3/WMAリピート機能　－繰り返し演奏可能です－

１曲を繰り返す

1. 演奏中にP-MODEボタンを1回押してください。
2. 〈 1 〉が表示されると演奏中の曲が繰り返し演奏されます。

フォルダ内の曲を繰り返す

1. 演奏中にP-MODEボタンを2回押してください。
2. 〈　〉DIRが表示されると演奏中のフォルダ内の曲が繰り返し演奏されます。

全曲を繰り返す

1. 演奏中にP-MODEボタンを3回押してください。
2. 〈ALL〉が表示されるとディスク内の曲が繰り返し演奏されます。

## MP3/WMAイントロ機能　－各曲最初の10秒間のみを演奏します－

1. 演奏停止時にP-MODEボタンを4回押してください。
2. INTROが表示され、再生／一時停止ボタンを押すと各曲最初の10秒間のみを演奏します。

注）演奏中にP-MODEボタンを4回押すと、次の曲からイントロ機能が作動します。
（その際、INTOROの文字は点滅しています。）

# CD/MP3/WMAを聞く（本体）

## MP3/WMAランダム機能　　ー任意の順番で演奏しますー

1. 演奏停止時にP-MODEボタンを5回押してください。
2. 画面にSHUFが表示され、再生／一時停止ボタンを押すと任意の順番で演奏されます。

注）演奏中にP-MODEボタンを5回押すと、次の曲からランダム機能が作動します。
（その際、SHUFの文字は点滅しています。）

3. CD停止ボタンを押すと、ランダム機能が解除されます。

## プログラム機能　　ーお好みの順番でCDを再生させる機能です。ー枚のCDで30曲までこの機能で再生が可能ですー

1．CD演奏が停止している状態で、MEMORY/PGMボタンを1回押してください。
2．ディスプレイ画面に"P01"と表示され、"PGM"と"000"の文字は点滅します。
3．TUNボタンで曲番を選んでください。
4．選曲したものをMEMORY/PGMボタンを押して確定します。
（P01からP30まで入力が可能です。）
5．再生／一時停止ボタンを押すとプログラムされた順に演奏が始まります。
6．CD停止ボタンを押すとセットしたプログラムが消去されます。

### プログラムした1曲を繰り返す

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらP-MODEボタンを1回押すと、"PGM"と"1"が表示され、1曲が繰り返し演奏されます。

### プログラムした全曲を繰り返す

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらP-MODEボタンを2回押すと、"PGM"と"ALL"が表示され、全曲が繰り返し演奏されます。

### プログラムした曲をイントロ機能で再生する

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．プログラム再生が始まったらP-MODEボタンを3回押すと、"INTRO"が表示され、再生／一時停止ボタンを押すと各曲最初の10秒間のみを演奏します。

※プログラム機能を停止するには、CD停止ボタンを押してください。

## AUX INPUT外部入力端子

使用プラグ　：　3.5Φステレオプラグ（別売り）を使用してください。
プラグの接続　：　NE-398側は「AUX白（左L）／赤（右R）」へ、
接続先の機器側は「LINE OUT」に接続してください。

# ラジオを聞く

## はじめに

1. 主電源ボタンをONにした後、RADIO/BANDボタンを押してください。
2. BANDボタンを押す毎に、AM/FMの切替ができます。
3. ラジオチューニングボタンTUNでお好みの周波数にセットしてください。
4. ラジオチューニングボタンを1秒以上押しつづけると自動的に局にチューニングされます。

## 周波数を記憶させる　　－AM/FM共に15局までメモリーできます－

1. お好みの周波数をチューニングしてください。
2. MEMORY/PGMを1回押すと、CH01が点滅します。
3. CH＋とCH－ボタンで記憶させるチャンネルの番号を選んでください。（CH1～CH15まであります）
4. MEMORY/PGMボタンで確定させてください。
5. 記憶させた周波数（局）を聴くときは、CH＋とCH－ボタンでお好みの局を選択してください。

◎ AUTO SEEKボタン

周波数を調整する際にAUTO SEEKボタンを押すと、画面に表示されている周波数に近いものの中から一番強い電波をキャッチすることができます。

⇒ 画面にはSERCHINGと表示され、自動的に検索します。

# おやすみタイマー

【　おやすみタイマーをセットする　】

主電源はONにし、CDもしくはラジオモードにしてください。

1. SLEEPボタンを押して動作時間を選びます。
2. ディスプレイ画面に「SLEEP」の文字が表示されます。
3. SLEEPボタンを押すたびに次のように切り換わります。

15分 → 30分 → 45分 → 60分 → 90分 → 120分 → （解除）リセット

# アラーム（目覚まし）機能

## アラームセット方法

1. 主電源をOFF（スタンバイ状態）にします。
2. 本体のJOGボタンを１回押してください。画面にSET AL TIMEと表示され、時間が点滅します。
3. ボリュームコントローラーでアラーム時刻を設定してください。
4. 再びJOGを押すと画面にはSET AL SOUNDと表示され音源が点滅します。
5. ボリュームコントローラーで音源を設定してください。
   ○BUZZER・・・ブザー　○FM・・・FMラジオ　○AM・・・AMラジオ
   ○CD/MP3/WMA・・・CD/MP3/WMA　○AUX IN・・・外部入力
6. 再びJOGボタンを押すと画面にはSNOOZE TIMEと表示され、時間が点滅します。
7. ボリュームコントローラーでスヌーズ時間を設定してください。
8. 読み取りさせる為に１０秒間お待ちください。自動にセットされます。
9. AL ON/OFFボタンを押すと、画面に“📶”のマークが表示されセット完了です。

◎ ブザー　<ステップトーン>（音は停止するまでだんだん大きくなります）
アラーム設定された時間になると1分間ブザー音が鳴ります。
その後、自動的にスヌーズモードに切り替わります。
**スヌーズ機能** １分間のブザー音の後、上記６.で設定したスヌーズ時間後に再びブザーが鳴りだし、その機能が3回繰り返されます。

◎ ラジオ　音はやわらかにスタートしますが、だんだん大きくなります。
アラーム設定された時間になると30分間ラジオが流れます。
その後、自動的にスヌーズモードに切り替わります。
**スヌーズ機能** 30分間のラジオ音の後、上記６.で設定したスヌーズ時間後に再びラジオが流れ、その機能が３回繰り返されます。

◎ CD　音はやわらかにスタートしますが、だんだん大きくなります。
アラーム設定された時間になると30分間CDが流れます。
その後、自動的にスヌーズモードに切り替わります。
**スヌーズ機能** 30分間のCD演奏の後、上記６．で設定したスヌーズ時間後に再びCDが演奏され、その機能が３回繰り返されます。

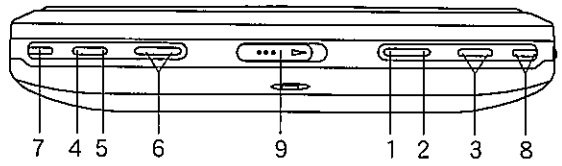
■アラームを止める時はリモコンもしくは本体上部のALボタンを押してください。
“📶”マークの表示が消え、アラームセットがオフになります。

# CD/MP3/WMAを聞く　－ポータブルＣＤ－

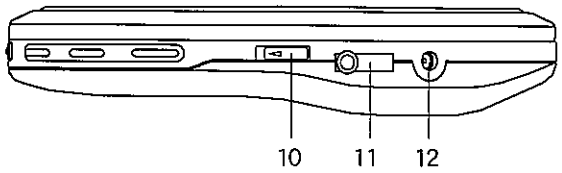
## 各部の名称

### ポータブルCDプレーヤー

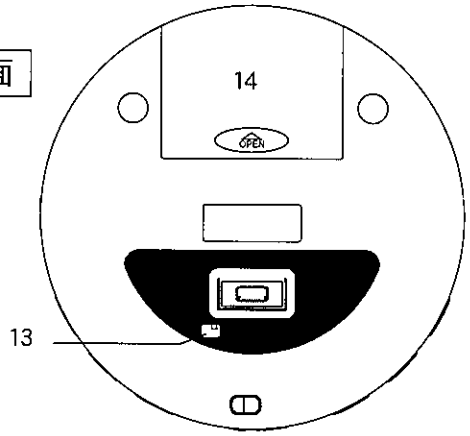
前側面




左側面

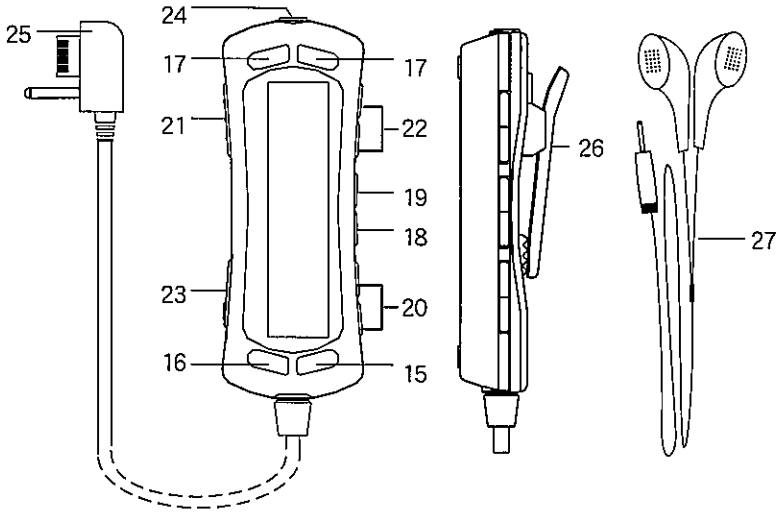



裏　面




1. 再生/一時停止ボタン（ ▶II ）
2. 停止ボタン（ ■ ）
3. スキップボタン（ I◀◀/▶▶I ）
4. 再生設定モードボタン（P－MODE）
5. プログラムボタン（PGM）
6. MP3/WMA/選択ボタン（DIR）
7. 音質設定ボタン（EQ）
8. ボリュームボタン（VOL）
9. CDドアオープンボタン（OPEN）
10. ホールドボタン（HOLD）
11. イヤホンリモートコントローラージャック（PHONES）
12. DCアダプタージャック（4.5V）
（アダプターは別売）
13. 充電切替スイッチ（CHARGE）
14. 電池ボックス

### イヤホンリモートコントローラー



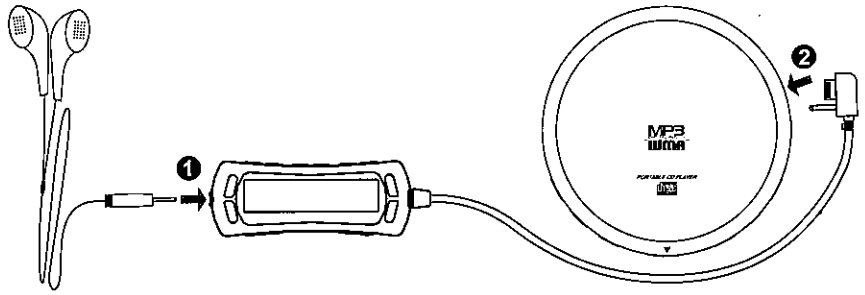

前　面　　左側面

15. 再生/一時停止ボタン（ ▶II ）
16. 停止ボタン（ ■ ）
17. CDスキップボタン（ I◀◀/▶▶I ）
18. CD再生設定モードボタン（P－MODE）
19. プログラムボタン（PGM）
20. MP3/WMA/選択ボタン（DIR）
21. 音質設定ボタン（EQ）
22. ボリュームボタン（VOL）
23. ホールドボタン（HOLD）
プレーヤーのキーをロックします
24. イヤホンジャック
25. イヤホンジャックプラグ
26. クリップ
洋服などに留めます
27. イヤホン

# CD/MP3/WMAを聞く　－ポータブルＣＤ－

## 接続の方法

1. イヤホンをイヤホンリモートコントロールのイヤホンジャックにつなぎます。
2. イヤホンジャックプラグをポータブルCDプレーヤーのイヤホンリモートコントローラージャックにつなぎます。




## 電源について

・古い電池/新しい電池を混ぜてご使用にならないでください。。
・電池を交換する時は２本同時に新しい同種のものと交換してください。
・電池は付属品に含まれません。

### 乾電池を使用する時〈アルカリ/（マンガン）〉

1. 電池ボックスのオープン部分を押しながらスライドさせて、カバーを開きます。
2. 単３電池２本を＋－を間違えないように正しく入れてください。
3. 電池ボックスを閉じます。

【使用時間の目安】アルカリ(2100mAh) → 約8.5時間

### 充電電池を使用する時

1. 電池ボックスを開きます。
2. 単３形の充電電池２本を＋－を間違えないように正しく入れてください。
3. 電池ボックスを閉じます。
4. ポータブルCDプレーヤー底面の充電切替スイッチをON（CHARGE）に切替えてください。
   （つまようじなど先の細いものを使って切替えてください）
5. ポータブルCDプレーヤーをMUSIC TOWER本体に設置しておくと、充電電池への充電が可能です。

【使用時間の目安】(850mAh) → 約3.5時間 / (1600mAh) → 約6.5時間

※充電切替スイッチをＯＮの状態でアルカリ/マンガン電池を入れ本体にセットすると、自動的に充電されてしまうので充分に気をつけてください。
※充電中/充電完了のサインはありません。

### 注意

充電ができるのは　**充電電池**　のみです。
アルカリ/マンガン電池を誤って充電してしまうと、液モレなどの危険があり大変危険です。

| 電池の種類 | 充電切替スイッチ |
|---|---|
| アルカリ | 必ずOFF |
| マンガン | 必ずOFF |
| ニッケル水素充電電池 | ON　※ |
| ニッカド充電電池 | ON　※ |

充電時間の目安
※850mAhの充電電池で約15時間です。

# CD/MP3/WMAを聞く　－ポータブルＣＤ－

## CD/MP3/WMAを再生する

CDの印刷面を上、メモリー面を下にしてセットしてください。

1. オープンボタンを右にスライドさせるとCDドアが開きます。
2. CDをセットしてください。※CDの裏表を間違わないように入れてください。
3. CDドアの▼印を押して静かにCDドアを閉めます。
4. 再生/一時停止ボタンを押すとCDが再生されます。
5. ボリュームボタンで音量を調節してください。
6. 停止ボタンを2回押すと電源がきれます。。

※リモコンの画面表示にはセットしたディスクの種類CD/MP3/WMA が表示されます。

※大きな音量で演奏が始まることもあります。特に聞き始めの音量には十分お気をつけください。

■リピート機能・・・・本体操作と同じページ10をご参照ください。

■イントロ機能・・・・本体操作と同じページ10をご参照ください。

■ランダム機能・・・・本体操作と同じページ10をご参照ください。

## プログラム機能　－お好みの順番でCDを再生させる機能です。－枚のCDで30曲までこの機能で再生が可能です－

1．CD演奏が停止している状態で、PGMボタンを1回押してください。
2．ディスプレイ画面に"P01"と表示され、"PGM"と"000"の文字は点滅します。
3．スキップ（TUN）ボタンで曲番を選んでください。
4．選曲したものをPGMボタンを押して確定します。
(P01からP30まで入力が可能です。)
5．再生／一時停止ボタンを押すとプログラムされた順に演奏が始まります。
6．CD停止ボタンを押すとセットしたプログラムが消去されます。

### プログラムした1曲を繰り返す

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらP-MODEボタンを1回押すと、"PGM"と"1"が表示され、1曲が繰り返し演奏されます。

### プログラムした全曲を繰り返す

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．再生が始まったらP-MODEボタンを2回押すと、"PGM"と"ALL"が表示され、全曲が繰り返し演奏されます。

### プログラムした曲をイントロ機能で再生する

1．上記プログラム機能の方法でセットします。
2．プログラム再生が始まったらP-MODEボタンを3回押すと、"INTRO"が表示され、再生／一時停止ボタンを押すと各曲最初の10秒間のみを演奏します。

※プログラム機能を解除するには、CD停止ボタンを押してください。

# おもな仕様

| | |
|---|---|
| 1．チューナー部<br>ＦＭ受信周波数<br>ＡＭ受信周波数 | <br>76～108MHz<br>522～1629KHz |
| 2．アンプ部<br>最大出力 | <br>10％　T.H.D. 5.0W＋5.0W |
| 3．スピーカー部<br>形式<br>インピーダンス<br>サイズ<br>最大出力 | <br>ステレオスピーカー<br>４Ω<br>２インチ<br>５Ｗ |
| 4．サブウーハー部<br>インピーダンス<br>サイズ<br>最大出力 | <br>４Ω<br>４インチ<br>20W |
| 5．その他<br>電源<br>消費電力<br>商品サイズ<br>本　体<br>スピーカー（単）<br>ポータブルＣＤプレーヤー | <br>AC100V　50/60Hz<br>45W<br><br>[約]：160(巾)×245(高)×205(奥)mm / 3.3kg<br>[約]：60(直径)×245(高) mm 円柱 / 0.4kg<br>[約]：140(直径)×25(高) mm 円柱 / 224g |

# 商品セット内容

・本体
・タワースピーカー×２
・ポータブルＣＤプレーヤー×１
・ポータブルＣＤ用コントローラー×１
・イヤホン×１
・リモートコントロール×１
・取扱説明書

# 故障かな？と思ったら

※CD/ラジオを聞く前には必ず主電源を入れてください。

| 症　　状 | 原　　因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 音が出ない | ◇ボリュームが小さすぎませんか<br>◇電源コードが正しくつながれていますか<br>◇ヘッドホンをつないでいませんか<br>◇スピーカージャックに正しく接続されていますか | ◇音量を上げてください<br>◇電源コードを正しくつないでください<br>◇ヘッドホンをはずしてください<br>◇スピーカージャックに正しく接続してください |
| 演奏が始まらない<br>（ＣＤ部） | ◇主電源が入っていますか<br>◇ディスクが裏返しになっていませんか<br>◇ディスク/レンズの汚れがひどくありませんか<br>◇ＣＤ再生/一時停止ボタンを押していますか<br>◇結露していませんか<br>◇HOLDボタンを押していませんか | ◇主電源ボタンを押してください<br>◇ディスクを正常に入れてください<br>◇ディスク/レンズのクリーニングをしてください<br>◇ＣＤ再生/一時停止ボタンに合わせて押してください<br>◇１時間くらい放置して乾かしてください<br>◇HOLDボタンを解除してください |
| 音飛び<br>（ＣＤ部） | ◇ショックや振動がありませんか<br>◇ディスクに傷や汚れがありませんか | ◇ショックや振動のない場所に置いてください<br>◇傷や汚れのないディスクを使用してください |
| ラジオが聞こえない<br>（チューナーアンプ部） | ◇放送局に同調されていますか<br>◇主電源ボタンを押していますか | ◇選局ダイヤルをまわして放送局に合わせてください<br>◇主電源ボタンを押してください |

上記の処置をしても正しく動作しないときは

下記までお問い合せください。

総発売元：㈱クマザキエイム
横浜市港北区錦が丘12－17
電話番号：045－401－7486

# 保証書

Bearmax

## BEARMAX ミニコンポーネントシステム
### MODEL NO.NE－398

| 保証書 | | | |
|---|---|---|---|
| ご 購 入 日 | 平成　　年　　月　　日 | | |
| お 客 様 | お名前 | | |
| | ご住所　〒 | | |
| | お電話番号　（　　）　　－ | | |
| 販 売 店 名<br>及 び 住 所 | | | |
| ダメージレポート<br>（故障と思われる個所及び状態）<br>該当の項目をチェックしてください。 | □電源が入らない<br>□CDの演奏が始まらない<br>□CDを替えても始まらない<br>□CDの音飛びがする<br>□CDを替えても音飛びがする | □FMラジオが入らない<br>□アンテナを調節しても入らない<br>□場所を変えても入らない<br>□AMラジオが入らない<br>□場所を変えても入らない | その他 |

**[無料保証規定]**

正常な据付及びお取り扱い（取扱説明書に従った状態）のもとでのご使用で当社責任において発生した故障に限り、商品本体を無料で修理又は、交換をさせていただきます。（付属品は含まれません）

- 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
- 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外になります。
- お買い上げ後輸送、落下等による故障、及び損傷は保証の対象外になります。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、）による故障及び損傷は保証の対象外。
- 本書にお買い上げの年月日、お各様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外。
- この保証は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 故障の場合は上記のダメージレポートに状況を記入いただき、商品と同封の上、ご返却ください。

※ご注意※ 本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

輸入・総発売元：株式会社　クマザキエイム

〒222-0013
横浜市港北区錦が丘12－17　クマザキビル
TEL：045-401-7486　　FAX：045-435-0057
E-mail：info@kumazaki-aim.co.jp
ＵＲＬ：www.bearmax.co.jp

※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡をとる為にのみ使用するものです。



〈キリトリ線〉